

○水位周知河川と洪水予報河川の違い

水位周知河川では、河川の実況水位が氾濫危険水位に到達した時点で氾濫危険情報を発表します。一方、東京都における洪水予報河川では、水位予測に基づき、この先（最大1時間以内）の水位上昇により氾濫するおそれがあると判断できた時点で、氾濫危険情報を発表します。

なお、氾濫発生情報については、いずれの河川でも、河川の実況水位が氾濫発生水位に到達した時点で発表します。

善福寺川では、これまでに蓄積した観測データや調節池等の河川施設の整備、水位予測技術の向上等により、洪水予報河川としての運用が可能となりました。

情報発表のタイミング

